

■沿革

| | | | |
|----|-----|-----|--|
| 大正 | 7年 | 4月 | 中野 富美「松村裁縫速進教授所」を大津市北国町（現：三井寺町）に創設 |
| | 8年 | 4月 | 「大津裁縫速進教授所」と改称 |
| 昭和 | 3年 | 4月 | 「大津裁縫女学校」を開設 中野 富美 校長に就任 |
| | 6年 | 4月 | 実業学校令に基づく学校に昇格 「大津高等裁縫女学校」と改組 |
| | 19年 | 1月 | 財団法人純美禮学園設立認可 中野 富美 理事長に就任 |
| | 19年 | 4月 | 「滋賀高等女子実業学校」と校名変更 |
| | 23年 | 4月 | 学制改革に伴い新制高等学校に改組 「大津家庭高等学校」に校名変更 |
| | 26年 | 3月 | 私立学校法の施行に伴い学校法人純美禮学園と組織変更認可 |
| | 36年 | 4月 | 「滋賀女子高等学校」に校名変更 |
| | 41年 | 2月 | 中野 富美 理事長死去、松村 信蔵 理事長に就任 |
| | 45年 | 4月 | 「滋賀女子短期大学」を開学 松原 武夫 初代学長に就任 服飾学科入学定員50人 幼児教育学科入学定員50人 服飾学科に中学校教諭2級普通免許（家庭）及び幼児教育学科に幼稚園教諭2級普通免許授与の課程認定を受ける |
| | 45年 | 12月 | 幼児教育学科に保母養成校の指定を受ける |
| | 51年 | 4月 | 原山 淑夫 理事長に就任 服飾学科 入学定員を80人に変更 幼児教育学科 入学定員を120人に変更 |
| | 55年 | 4月 | 「滋賀女子短期大学附属幼稚園」を開園 |
| | 56年 | 8月 | 中野 幹夫 理事長に就任 |
| | 59年 | 4月 | 川崎 源 学長に就任 |
| | 62年 | 4月 | 秘書科を開設 入学定員100人 |
| | 62年 | 10月 | 滋賀女子短期大学公開講座を開講（以後毎年開講） |
| | 63年 | 5月 | 純美禮学園創立70周年記念式典挙行 |
| 平成 | 2年 | 11月 | 滋賀女子短期大学創立20周年記念式典挙行 |
| | 3年 | 4月 | 秘書科 入学定員を150人に変更 服飾学科を生活学科と名称変更 |
| | 4年 | 4月 | 岡野 久二 学長に就任 |
| | 12年 | 4月 | 榎 和子 学長に就任 秘書科をビジネスコミュニケーション学科と名称変更 |
| | 14年 | 4月 | 幼児教育学科「乳幼児総合研究所」を開設 |
| | 15年 | 4月 | 幼児教育学科を幼児教育保育学科に名称変更するとともに入学定員を150人に変更 ビジネスコミュニケーション学科 入学定員を120人に変更 |
| | 16年 | 4月 | 松村 文夫 理事長に就任 |
| | 17年 | 4月 | 生活学科製菓コースに製菓衛生師養成校の指定を受ける 入学定員40人 ビジネスコミュニケーション学科 入学定員を100人に変更 |
| | 17年 | 6月 | 中国・浙江林学院と教育・学术交流に関する覚書を締結 |
| | 17年 | 11月 | 大津市と教育研究活動等を通じたまちづくり事業における連携、相互協力の充実等に関して協定書を締結 |
| | 18年 | 4月 | 板倉 安正 学長に就任 幼児教育保育学科 入学定員を170人に変更 |

| | | |
|-------|-----|--|
| 19年 | 11月 | 滋賀大学との相互協力協定を締結 |
| 20年 | 4月 | 男女共学化に伴い「滋賀短期大学」に校名変更 |
| 20年 | 5月 | 純美禮学園創立90周年記念式典挙行 |
| 20年 | 10月 | 滋賀医科大学と教育研究に関する包括協定を締結 |
| 21年 | 3月 | (財)短期大学基準協会における第三者評価の結果 適格と認定される 生活学科に栄養士養成施設の指定を受ける 入学定員30人 |
| 22年 | 1月 | 生活学科に栄養教諭免許(二種)授与の課程認定を受ける |
| 23年 | 10月 | ビジネスコミュニケーション学科に日本医師会認定医療秘書養成校の承認を受ける |
| 24年 | 4月 | 佐藤 尚武 学長に就任 |
| 24年 | 12月 | 「地域連携教育研究センター」を設置 |
| 28年 | 3月 | (財)短期大学基準協会における第三者評価の結果 適格と認定される |
| 28年 | 4月 | 生活学科 食健康コース入学定員35人に変更、製菓マイスターコース入学定員35人に変更 |
| 30年 | 4月 | 秋山 元秀 学長に就任 生活学科 食健康コース入学定員45人に変更 |
| 30年 | 5月 | 純美禮学園創立100周年記念式典挙行 |
| 令和 元年 | 4月 | 幼児教育保育学科 入学定員150人に変更 生活学科製菓マイスターコースを製菓・製パンコースに名称変更 |
| 2年 | 4月 | 「滋賀短期大学附属すみれ保育園」を開園 |
| 3年 | 3月 | 滋賀短期大学研究紀要「創立50周年記念号」発行 |
| 3年 | 4月 | 松村 文夫 名誉理事長に就任 秋山 元秀 理事長に就任(学長兼任) |
| 4年 | 4月 | デジタルライフビジネス学科開設 入学定員30人 ※学科関係課程実施学科の入学定員として活用する各関係協力学科の入学定員の内数 (生活学科10人、ビジネスコミュニケーション学科20人) 幼児教育保育学科 入学定員を100人に変更 ビジネスコミュニケーション学科 入学定員を120人に変更 |
| 4年 | 11月 | 滋賀短期大学創立50周年記念行事開催 「記念講演会&トークショー」 「しがたんフェスタ」 |
| 4年 | 3月 | (財)大学・短期大学基準協会における認証評価の結果、適格と認定される |
| 6年 | 4月 | 生活学科 入学定員を70人に変更 幼児教育保育学科 入学定員を80人に変更 ビジネスコミュニケーション学科 入学定員を100人に変更 |